



平成31年度 前期 技能検定受検案内

(技能五輪香川県予選参加案内)

香川県職業能力開発協会

〒761-8031 高松市郷東町 587-1

T E L 0 8 7 - 8 8 2 - 2 8 5 4

F A X 0 8 7 - 8 8 2 - 2 9 6 2

U R L <http://www.noukai-kagawa.or.jp>



※QRコードからスマートフォンで直接アクセスできます

技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度であり、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づいて実施されます。

技能検定は、職種ごとに特級・1級・単一等級・2級・3級に区分し、実技試験と学科試験によって行われ、当協会は香川県知事の委任を受けて実施します。

技能検定に合格した人には、特級・1級・単一等級は厚生労働大臣、2級・3級は香川県知事より合格証書と技能士章が交付され、技能士と称することができます。

また、この技能検定に優秀な成績を収めた方は、表彰します。

実 施 日 程

※5月1日以降の元号については、新元号に読み替えて適用してください。

受検申請書受付	平成31年4月3日(水)～平成31年4月16日(火) (土曜日、日曜日は休み)
実技試験問題公表	平成31年5月31日(金)(一部公表しない職種もあります)
実 技 試 験	平成31年6月7日(金)～平成31年9月10日(火) この期間内の指定する日
学 科 試 験	平成31年7月14日(日) 8月25日(日) 9月1日(日) 9月8日(日) の指定する日
合 格 発 表	平成31年8月30日(金)[金属熱処理を除く3級職種] 平成31年10月4日(金)

(注)受検申請をされる方は9ページを必ずご覧ください。

1. 平成31年度 前期技能検定受検申請時の注意点について

本人確認書類の提出について（対象：全ての受検申請者）

平成29年度後期より、受検申請書に「本人確認書類」の添付が必要となりました。

受検申請書を提出する際には、次のいずれかの書類の写し等を添付してください。

写しは受検申請書裏面の本人確認書類欄に貼り付けてください。 ※下記参照

①	運転免許証、個人番号カード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること) その他の日本の官公庁が発行した身分証明書(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
②	特別永住者証明書
③	健康保険被保険者証
④	生徒手帳又は学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
⑤	在留カード
⑥	外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄)

受検申請書(裏面)

姓	氏名	姓	氏名
生年月日	生年月日	生年月日	生年月日
性別	性別	性別	性別
住所	住所	住所	住所
電話番号	電話番号	電話番号	電話番号
メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス
本人確認書類 貼付欄	本人確認書類 貼付欄	本人確認書類 貼付欄	本人確認書類 貼付欄

消	考	※
技能検定の円滑な実施のために利用します。 また、関係業界団体が実施する事前講習会等に 際し、受講案内のために個人情報を提供する場 合があります。 (10) 必ず本人確認書類欄(下欄)に写しを貼り付け ること。		
本人確認書類 貼付欄 ここに貼り付けてください		

実技受検手数料の減免について（対象：2級及び3級を受検される35歳未満の方）

日本でものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、35歳未満の方が技能検定（2・3級実技試験を受検する者に限る）を受ける際の受検料が、減額されることとなりました。

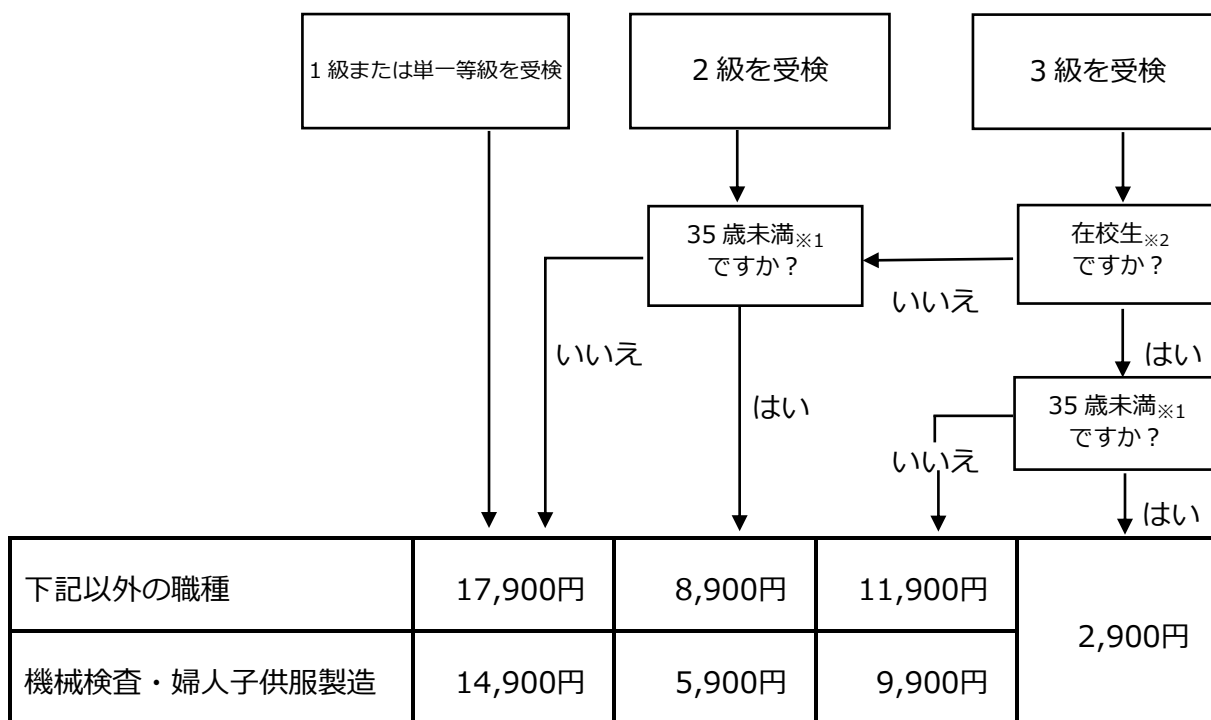
対象となる方 次の（1）及び（2）のいずれにも該当する方

（1） 2級又は3級の実技試験を受検する方

（2） 実技を受検する年度において35歳に達していない方
（平成31年度は、昭和59年4月2日以降に生まれた方）

（参考）「実技試験」受検手数料判定フロー

受検手数料については下記判定フローのとおりです。35歳未満で2級又は3級技能検定を受検する方は、「実技試験」の受検手数料が減額されますのでご注意ください。



※1 35歳未満：実技試験を受検する年度の4月1日時点で35歳に達していない方

※2 在校生：公共職業能力開発施設(短期課程の普通職業訓練を受けている者を除く)・認定職業能力開発施設(就職している者を除く)の訓練生、高等学校・専修学校・各種学校・高等専門学校・短期大学・大学の在校生の方

※「学科試験」の受検手数料は従来通り3,100円です。

2. 実施職種、試験日、受験手数料

●1級・2級職種(34 職種 54 作業)

実技試験日欄の「後日決定」となっているものについては実技試験実施期間中に実施するものであって、実際の試験日時は受験票に記載して通知します。

検 定 職 種	作 業	受 検 手 数 料			学科試験日	実 技 試 験 日		
		実 技 試 験		学科試験		製作等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験
		1 級	2 級					
園 芸 装 飾	室 内 園 芸 装 飾 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
造 園	(注3) 造 園 工 事 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 10:00	後日決定	後日決定	
鑄 造	鑄 鉄 鑄 物 鑄 造 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
金 属 熱 処 理	(注4) 一 般 熱 処 理 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 10:00		2 級 9/1	2 級 8/25 13:15
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 10:00	後日決定		
	数 値 制 御 旋 盤 作 業					後日決定		9/1 13:15
	フ ラ イ ス 盤 作 業					後日決定		
	数 値 制 御 フ ラ イ ス 盤 作 業					後日決定		9/1 13:15
	平 面 研 削 盤 作 業					後日決定		
	マ シ ニ ン グ セ ン タ 作 業						後日決定	9/1 13:15
放 電 加 工	数 値 制 御 形 彫 り 放 電 加 工 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		1 級 9/8 13:15
鉄 工	(注1) 構 造 物 鉄 工 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 10:00	後日決定		
建 築 板 金	内 外 装 板 金 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定		
	ダ ク ト 板 金 作 業					後日決定		
仕 上 げ	(注5) 治 工 具 仕 上 げ 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
	(注5) 金 型 仕 上 げ 作 業					後日決定		
	(注5) 機 械 組 立 仕 上 げ 作 業					後日決定		
電子機器組立て	電 子 機 器 組 立 て 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
電気機器組立て	(注1) 変 圧 器 組 立 て 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		9/8 13:15
	(注6) 配 電 盤 ・ 制 御 盤 組 立 て 作 業					後日決定		
	開 閉 制 御 器 具 組 立 て 作 業					後日決定		
鉄道車両製造・整備	(注7) 配 管 ぎ 装 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
	(注7) 電 気 ぎ 装 作 業					後日決定		1 級 9/8 13:15
建設機械整備	(注1) (注8) 建 設 機 械 整 備 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 10:00	後日決定		9/1 13:15
婦人子供服製造	婦 人 子 供 注 文 服 製 作 作 業	14,900 円	5,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
布 は く 縫 製	ワ イ シ ャ ッ 製 造 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 13:15	後日決定		
家 具 製 作	家 具 手 加 工 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
建 具 製 作	木 製 建 具 手 加 工 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
印 刷	オ フ セ ッ ト 印 刷 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
プラスチック成形	イ ン フ レ ー シ ョ ン 成 形 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 13:15	後日決定		
強化プラスチック成形	手 積 み 積 層 成 形 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定		
石 材 施 工	石 張 り 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
と び	と び 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 13:15	後日決定		
左 官	(注9) 左 官 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
ブ ロ ッ ク 建 築	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 工 事 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定		
タ イ ル 張 り	タ イ ル 張 り 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
畳 製 作	畳 製 作 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
防 水 施 工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 13:15	後日決定		
	アクリルゴム系塗膜防水工事作業					後日決定		
	(注10) シーリング防水工事作業					後日決定		
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業					後日決定		
	F R P 防 水 工 事 作 業					後日決定		
内装仕上げ施工	(注11) プラスチック系床仕上げ工事作業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 10:00	後日決定		
	(注2) 鋼 製 下 地 工 事 作 業	—	—			—		
	(注2) ボ ー ド 仕 上 げ 工 事 作 業	—	—			—		
	(注12) 化 粧 フ ィ ル ム 工 事 作 業	17,900 円	8,900 円			後日決定		
熱 絶 縁 施 工	保 温 保 冷 工 事 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
サ ッ シ 施 工	(注1) (注13) ビル用サッシ施工作業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 10:00	後日決定		
表 装	表 具 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 10:00	後日決定		
	壁 装 作 業					後日決定		
塗 装	建 築 塗 装 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	8/25 10:00	後日決定		
	(注14) 金 属 塗 装 作 業					後日決定		
広告美術仕上げ	広 告 面 粘 着 シ ー ト 仕 上 げ 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/1 13:15	後日決定		
フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾 作 業	17,900 円	8,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定		

●単一等級職種(3 職種 3 作業)

検 定 職 種	作 業	受 検 手 数 料		学 科 試 験 日	実 技 試 験 日		
		実技試験	学科試験		製 作 等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験
路 面 標 示 施 工	(注15) 溶融ペイントハンドマーカ－工事作業	17,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定		
塗 料 調 色	調 色 作 業	17,900 円	3,100 円	9/8 13:15	後日決定	後日決定	
産 業 洗 浄	(注2) 高 圧 洗 浄 作 業	—	3,100 円	8/25 10:00	—		—

●3 級職種(13 職種 17 作業)

検 定 職 種	作 業	受 検 手 数 料			学科試験日	実 技 試 験 日		
		実 技 試 験		学科 試験		製 作 等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験
		平成 31 年 4 月 1 日時点で 35 歳以上	平成 31 年 4 月 1 日時点で 35 歳未満					
園 芸 装 飾	室 内 園 芸 装 飾 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
造 園	造 園 工 事 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定	後日決定	
金 属 熱 処 理	一 般 熱 処 理 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	8/25 10:00		9/1	8/25 13:15
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
	数 値 制 御 旋 盤 作 業					後日決定		
	フ ラ イ ス 盤 作 業					後日決定		
	平 面 研 削 盤 作 業					後日決定		
	マ シ ニ ン グ セ ン タ 作 業					後日決定		
仕 上 げ	機 械 組 立 仕 上 げ 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定		
機 械 検 査	機 械 検 査 作 業	14,900 円 (9,900)	5,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定		
電 子 機 器 組 立	電 子 機 器 組 立 て 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
建 築 大 工	大 工 工 事 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定		
と び	と び 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
左 官	左 官 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
ブ ロ ッ ク 建 築	コンクリートブロック工事作業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 10:30	後日決定		
塗 装	金 属 塗 装 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定		
フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾 作 業	17,900 円 (11,900)	8,900 円 (2,900)	3,100 円	7/14 13:15	後日決定		

()内の実技試験受検手数料は公共職業能力開発施設(短期課程の普通職業訓練を受けている者を除く)・認定職業能力開発施設(就職している者を除く)の訓練生、高等学校・専修学校・各種学校・高等専門学校・短期大学・大学の在校生が受検する場合に限る。

〔注〕1. 構造物鉄工、変圧器組立て、建設機械整備、ビル用サッシ施工の作業試験を受検する人は、実技試験問題の概要(13 ページ～)の注意事項を必ず確認してください。	
2. 学科試験のみ実施します。	
3. 造園 製作等作業試験は、天候により、受検票でお知らせする試験日から順延する場合があります。	
4. 一般熱処理 実技試験は2級のみ実施します。	
5. 仕上げ 受入可能人数 10 名	
6. 配電盤・制御盤組立て 受入可能人数 35 名	
7. 鉄道車両製造・整備 新規実施公示職種のため受検申請希望の方は事前にお問い合わせください。	
8. 建設機械整備 受入可能人数 30 名	
9. 左官 受入可能人数 10 名	
10. シーリング防水工事 受入可能人数 8 名	
11. プラスチック系床仕上げ工事 受入可能人数 5 名	
12. 化粧フィルム工事 受入可能人数 3 名	
13. ビル用サッシ施工 受入可能人数 1 級:6 名 2 級:6 名	
14. 金属塗装 受入可能人数 23 名	
15. 溶融ペイントハンドマーカ－工事 受入可能人数 24 名	

3. 受検資格一覧

(単位: 年)

受 検 対 象 者 (※1)		特級	1級		2級		3級 (※7)	単 一 等 級	
		1級 合格後	2級 合格後	3級 合格後	3級 合格後				
実務経験のみ		5	7	2	4	2	0	0 ※8	3
専門高校卒業 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業			6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業※2 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業			5			0		0	0
大学卒業※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業			4			0		0	0
専修学校※3又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800h以上		6			0		0 ※9	1
	1600h以上		5			0		0 ※9	1
	3200h以上		4			0		0 ※9	0
短期課程の普通職業訓練修了※4	700h以上		6			0		0 ※6	1
普通課程の普通職業訓練修了※4	2800h未満		5			0		0	1
	2800h以上		4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了※4			3	1	2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了			1		0	0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了			1 ※5		0 ※5	0		0	0
職業訓練指導員免許取得			1		—	—	—	0	
長期養成課程の指導員養成訓練修了			0		0	0	0	0	

※1: 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2: 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3: 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4: 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5: 短期養成課程の指導員訓練の修了者については、訓練修了後に行われる能力審査(職業訓練指導員試験に合格した者と同等の以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査)に合格しているものに限る。

※6: 総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※7: 3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された者も受検できる。

※8: 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※9: 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

[注]: 実務経験年数は、申請受付締切日4月16日(火)現在の検定職種に係る実務経験年数をいいます。

4. 検定職種に関係する大学・高等学校等の学科

検 定 職 種	検定職種に関連する学科	検 定 職 種	検定職種に関連する学科
園 芸 装 飾	園芸科、フラワーデザイン科、 ガーデニング科	強化プラスチック成形	工業化学科
造 園	造園科	石 材 施 工	建築科、土木科
鋳 造	や金科、金属工学科、機械科	建 築 大 工	建築科、大工科
金 属 熱 処 理	や金科、金属工学科、機械科	と び	建築科
機 械 加 工	機械科	左 官	建築科
放 電 加 工	機械科	ブ ロ ッ ク 建 築	建築科
鉄 工	金属工学科、機械科、造船科、 建築科、土木科	タ イ ル 張 り	建築科
建 築 板 金	機械科、建築科	畳 製 作	—
仕 上 げ	機械科	防 水 施 工	建築科
機 械 検 査	機械科	内 装 仕 上 げ 施 工	建築科
電 子 機 器 組 立 て	電子科、電気科	熱 絶 縁 施 工	設備科、造船科、工業化学科、 化学工学科、建築科
電 気 機 器 組 立 て	電子科、電気科	サ ッ シ 施 工	建築科
建 設 機 械 整 備	機械科	表 装	工芸科
婦 人 子 供 服 製 造	被服科、服装科、洋裁科	塗 装	建築科、工芸科、塗装科
家 具 製 作	工芸科	路 面 標 示 施 工	塗装科
建 具 製 作	建築科、工芸科	塗 料 調 色	塗装科
印 刷	印刷科	広 告 美 術 仕 上 げ	工芸科、デザイン科
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	機械科、電気科、工業化学科	フ ラ ワ ー 装 飾	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科

5. 試験の免除

実技試験又は学科試験が免除される主なものは下表のとおりです。
詳しいことは協会までお問い合わせください。

免 除 資 格 一 覧 表

免 除 の 対 象 者		免除に該当する 検 定 職 種	等 級	免除の対象 となる試験	備 考
技能 検定 合格	1級の技能検定合格者	同 一 の 検 定 職 種	1級、2級、3級	学科試験	
	2級の技能検定合格者		2級、3級		
	3級の技能検定合格者		3級		
	単一等級の技能検定合格者		単一等級		
実技 試験 合格	特級の実技試験合格者	同 一 の 検 定 職 種	特級	実技試験	免除を受けることが できる期間は5年
	1級の実技試験合格者	同 一 の 検 定 作 業	1級、2級、3級		合格した実技試験と同一の「作業」を選択する場合に限る。
	2級の実技試験合格者		2級、3級		
	3級の実技試験合格者		3級		
	単一等級の実技試験合格者		単一等級		
学科 試験 合格	特級の学科試験合格者	同 一 の 検 定 職 種	特級	学科試験	免除を受けることが できる期間は5年
	1級の学科試験合格者	同 一 の 検 定 作 業	1級、2級、3級		合格した学科試験と同一の「作業」を選択する場合に限る。
	2級の学科試験合格者		2級、3級		
	3級の学科試験合格者		3級		
	単一等級の学科試験合格者		単一等級		
指導員	職業訓練指導員試験に合格した者 または職業訓練指導員免許を受けた者	相当する検定職種	1級、2級、3級 単一等級	学科試験	
建築士	建築士法による1級・2級建築士試験に合格した者 または1級・2級建築士の免許を受けた者	建 築 大 工	1級、2級	学科試験	
		ブ ロ ッ ク 建 築			
		枠 組 壁 建 築	単一等級		
	建築士法による木造建築士試験に合格した者 または木造建築士の免許を受けた者	建 築 大 工	1級、2級		
技能 照査	応用課程の技能照査に合格後、5年以上の実務経験を有する者	相当する検定職種	特級、1級、2級 3級、単一等級	学科試験	公共施設以外で行われたものは、証書に知事の証明がされているものに限る。
	応用課程の技能照査に合格後、2年以上の実務経験を有する者		1級、2級、3級 単一等級		
	専門課程の技能照査に合格後、4年以上の実務経験を有する者	相当する検定職種	1級、2級、3級 単一等級		
	専門課程の技能照査に合格後、1年以上の実務経験を有する者		2級、3級、 単一等級		
	普通課程の技能照査に合格後、2年以上の実務経験を有する者 (2,800時間以上なら1年)		2級、3級、 単一等級		
	技能照査に合格した者	相当する検定職種	2級、3級		
通信 訓練	1級技能士コースの修了試験に合格し、短期課程の普通職業訓練を修了した者	相当する検定職種	1級、2級、3級	学科試験	公共施設以外で行われたものは、証書に知事の証明がされているものに限る。
	2級技能士コースの修了試験に合格し、短期課程の普通職業訓練を修了した者		2級、3級		
	単一等級技能士コースの修了試験に合格し、短期課程の普通職業訓練を修了した者		単一等級		
技能 証	技能五輪全国大会において技能証の交付を受けた者	相当する検定職種	1級、単一等級	実技試験	
	技能五輪地方大会において技能証の交付を受けた者		2級、3級		
	全国身体障害者技能競技大会の実技部門において技能証の交付を受けた者	相当する検定職種	2級、3級	実技試験	
	全国身体障害者技能競技大会の学科部門において技能証の交付を受けた者		2級、3級	学科試験	
技能 検定 委員	都道府県技能検定委員の職にあった期間が通算して2年以上ある者	同 一 の 検 定 職 種	1級、2級、3級 単一等級	実技試験	実技試験を担当した「作業」と同一の「作業」を受検する場合に限る。
	中央技能検定委員の職にあった期間が2年以上ある者	同 一 の 検 定 職 種	1級、2級、3級 単一等級	実技試験 学科試験	
和 裁	東京商工会議所が行う1級の和裁技能検定の合格者	和 裁	1級、2級	実技試験	
	東京商工会議所が行う2級の和裁技能検定の合格者		2級		

6. 受検申請の手続き

事 項	説 明
受 検 申 請 書 の 交 付	受検申請書は、当協会にて交付します。 なお、受検申請書の送付をご希望の場合は当協会にご連絡ください。
受 付 期 間	平成 31 年 4 月 3 日(水)～平成 31 年 4 月 16 日(火) ※土曜日、日曜日は休み
提 出 先	香川県職業能力開発協会 技能検定課 〒761-8031 高松市郷東町 587-1 TEL 087-882-2854
提 出 書 類	①受検申請書(下記注意事項を参照) ②受検手数料(4～5 ページの受検手数料を参照) ③本人確認書類(運転免許証、健康保険被保険者証等、生徒手帳等)の写し ※受検申請書の裏面に貼り付けること。 ④免除資格証明書類(実技試験又は学科試験の免除を受けようとする方のみ) ⑤受検資格証明書類(下位等級合格後の実務経験年数を受検資格とする方のみ) ※④、⑤は原本又はその写し
提 出 方 法	直接持参：受付期間内 8:30～17:15 郵 送：平成 31 年 4 月 16 日の消印まで有効 ※必ず <u>現金書留</u> とすること。
注 意 事 項	①申請書の記入にあたっては申請書裏面の「記入上の注意」をよく読んで申請者本人が記入してください。特に氏名、生年月日、住所は略字や俗字を用いないで正確に、また郵便番号も忘れずに記入してください。(11 ページの記入例を参照) ②申請書(表面)には必ず写真を貼り付けてください。 (ただし、実技、学科両方免除の方は除く。) ③申請書(裏面)には必ず本人確認書類の写しを貼り付けてください。 ④資格・経験年数等申請にいつわりがあったときは受検を取り消すか、又は合格を取り消すことがあります。 ⑤2 つ以上の作業を受検する場合は、事前に協会へ連絡の上、日程的に受検可能か確認してください。 ⑥安全衛生法関係法令等に基づく就業制限を伴う作業及び特別教育を要する作業についての資格証等は、試験当日に携帯していなければ、原則として受検することができません。
受 検 申 請 の 制 限	職種によっては設備等の都合上、受検申請期間中でも申込を締切ることがあります。また、受検者の少ないときは試験を実施しないことがあります。
受 検 手 数 料 ※ 非 課 税	受検申請書を受理した後は、いかなる理由(病気・業務の都合等による欠席)であっても受検手数料の返還はできません。 ただし、試験会場または設備等の都合により試験を中止した場合は、受検手数料を返還します。 また、受検の権利を来年に繰り越すこともできません。
個 人 情 報 の 取 扱 い	申請書に記載された個人情報につきましては、技能検定の円滑な実施のために利用します。また、関係業界団体が実施する事前講習会等に際し、受講案内のために個人情報を提供する場合があります。

7. 受検申請後の流れ

実技試験問題及び 受検票の交付	実技試験問題公表日:平成 31 年 5 月 31 日(金) (※実技試験問題を公表できない検定作業は概要のみを公表します。) 試験日時・試験会場を記載した受検票を実技試験問題公表日から 6 月上旬までに 交付します。なお、6 月上旬を過ぎても受検票が届かない場合は、当協会へ電話で 照会してください。また受検申請書を提出した後に、住所を変更した方は速やかに連 絡してください。			
↓				
実 技 試 験	実施期間:平成 31 年 6 月 7 日(金)～平成 31 年 9 月 10 日(火) この期間内の指定する日に実施します。(4～5 ページの実技試験日を参照) なお、試験日時・試験会場等は決定次第、受検票で通知します。			
学 科 試 験	実施日:平成 31 年 7 月 14 日(日)・8 月 25 日(日)・9 月 1 日(日)・9 月 8 日(日) 検定職種によって試験日が異なります。(4～5 ページの学科試験日を参照) なお、試験会場等は決定次第、受検票で通知します。			
↓				
正 解 の 公 開	学科試験及び実技試験の正解については、試験日翌日 15 時以降から中央職業能 力開発協会ホームページ(http://www.javada.or.jp)で公開されます。			
↓				
合 格 発 表	合格発表日 平成 31 年 8 月 30 日(金)※金属熱処理を除く 3 級職種 平成 31 年 10 月 4 日(金)			
	合格区分 \ 掲示方法	掲示場所	ホームページ掲載	合格通知
	技能検定合格	①香川県庁ロータリー 西の掲示板 ②当協会 1 階ロビー	①香川県庁ホームページ ②当協会ホームページ	通知あり
	実技・学科試験 いずれか一方に合格	当協会 1 階ロビー	当協会ホームページ	通知あり
	実技・学科試験 とも不合格	掲示なし	掲載なし	通知なし
	香川県庁ホームページ: http://www.pref.kagawa.lg.jp 当協会ホームページ: http://www.noukai-kagawa.or.jp			
試 験 結 果 の 開 示	技能検定試験の実技試験及び学科試験得点については、「香川県個人情報保護条 例」第 20 条第 1 項の規定に基づく「簡易開示」の対象となります。 簡易開示を請求する場合は合格発表日から 1 ヶ月以内に香川県商工労働部労働 政策課に受検者本人であることを証明する書類(自動車運転免許証等)を持参してく ださい。			

【記入例】

技能検定受検申請書

受検照等送付先

（自宅）・勤務先

技能検定を受けたので申請します。

香川県知事殿 平成31年4月16日 氏名 香川 太郎

検定職種	塗装	等級区分	1級	※
作業名	建築塗装			受検番号
ふりがな	かがわ たろう			
氏名	香川 太郎	受検区分		
生年月日	昭和55年9月3日 平成(満38才7ヵ月)	1. A甲 実技・学科とも受検 2. A乙 学科のみ受検 (免除なし) 3. A丙 実技のみ受検 (免除なし) ④ B 学科受検 (実技免除) 5. C 実技受検 (学科免除) 6. D 実技・学科とも免除 0 五 技能五輪予選のみ (学科は受検しない)		
現住所	〒761-8031 高松市郷東町587-1 ○○マンション○○号室			
	電話番号	自宅 087-882-2854 携帯 090-0000-0000	所在地	卒業・中退等の別
最終卒業	学校名	学科又は課程	在学期間	卒業・中退 8年4月～11年3月 (3年ヵ月) 卒業・中退 修了・在学中
訓練歴	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練を受けた期間 11年4月～12年3月 (1年ヵ月) 修了・中退等の別 修了・在学中
受検資格	事業所名	地位・職名	所在地	職務内容
	○○塗装	塗装工	○○市○○町	塗装一般
	香川塗装有限公司	事業主	高松市郷東町	塗装一般
			年ヵ月ヵ月	
			19年ヵ月	
	技能検定合格状況	検定職種	合格した年月日及び番号	取得地
	2級	塗装 (建築塗装)	昭和17年10月4日 平成(第1号)	香川県 □ その他
免除資格の内容 (該当するものを○で囲む)	※証照書類 (証書等) のコピーを添付すること			
実技試験	① () 級実技試験合格 2. その他 ()	作業名・訓練科等の名称	取得地	免除資格判定
	建築塗装	昭和30年9月28日 平成(第3号)	香川県 □ その他	※
学科試験	1. () 級 学科試験合格 2. () 級 技能検定合格 3. 技能照査合格 4. 職業訓練指導員 5. 通信教育修了 6. その他 ()	作業名・訓練科等の名称	取得地	免除資格判定
			香川県 □ その他	※

領収証No.

学卒早見表

和暦	生年		中卒	高卒
	西暦	年齢		
H12	2000	H28	H31	
H11	1999	H27	H30	
H10	1998	H26	H29	
H9	1997	H25	H28	
H8	1996	H24	H27	
H7	1995	H23	H26	
H6	1994	H22	H25	
H5	1993	H21	H24	
H4	1992	H20	H23	
H3	1991	H19	H22	
H2	1990	H18	H21	
H元	1989	H17	H20	
S63	1988	H16	H19	
S62	1987	H15	H18	
S61	1986	H14	H17	
S60	1985	H13	H16	
S59	1984	H12	H15	
S58	1983	H11	H14	
S57	1982	H10	H13	
S56	1981	H9	H12	
S55	1980	H8	H11	
S54	1979	H7	H10	
S53	1978	H6	H9	
S52	1977	H5	H8	
S51	1976	H4	H7	
S50	1975	H3	H6	
S49	1974	H2	H5	
S48	1973	H元	H4	
S47	1972	S63	H3	
S46	1971	S62	H2	
S45	1970	S61	H元	
S44	1969	S60	S63	
S43	1968	S59	S62	
S42	1967	S58	S61	
S41	1966	S57	S60	
S40	1965	S56	S59	
S39	1964	S55	S58	
S38	1963	S54	S57	
S37	1962	S53	S56	
S36	1961	S52	S55	
S35	1960	S51	S54	
S34	1959	S50	S53	

※厚生省の発表は、1年を引いた年が卒業年になります。

(左表)



31年4月1日撮影

(円) (円) (円)

第57回 技能五輪全国大会 香川県予選参加案内

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であり、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的として開催されている大会です。

技能五輪香川県予選会は、技能五輪全国大会に派遣する選手を選抜する予選として、技能検定実技試験と同時に実施されます。

1 競技職種及び参加手数料

全国大会競技職種	香川県予選競技職種	手数料
旋 盤	普 通 旋 盤 作 業	8,900円
フ ラ イ ス 盤	フ ラ イ ス 盤 作 業	8,900円
構 造 物 鉄 工	構 造 物 鉄 工 作 業	8,900円
抜 き 型	金 型 仕 上 げ 作 業	8,900円
機 械 組 立 て	機 械 組 立 仕 上 げ 作 業	8,900円
電 子 機 器 組 立 て	電 子 機 器 組 立 て	8,900円
工 場 電 気 設 備	配電盤・制御盤組立て作業	8,900円
洋 裁	婦人子供注文服製作作業	5,900円
家 具	家 具 手 加 工 作 業	8,900円
建 具	木 製 建 具 手 加 工 作 業	8,900円
と び	と び 作 業	8,900円
左 官	左 官 作 業	8,900円
タ イ ル 張 り	タ イ ル 張 り 作 業	8,900円
フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾 作 業	8,900円

2 参加資格

平成8年1月1日以降に生まれた者で、職歴や実務経験年数の制限はありません。

3 参加申込み

申込申請書、受付期間、提出先等の手続きは技能検定受検の場合と同様です。

4 競技問題及び実施

競技問題は技能検定に対応する競技職種については技能検定2級の実技試験の問題と同一で、実施は平成31年6月7日(金)から平成31年9月10日(火)までのうち、指定する日時及び場所で行われます。

5 特 典

技能検定に対応する競技職種については、一定水準以上の成績を収めた者には技能証を交付します。技能証を授与された者は、同一検定職種2級の実技試験が申請により免除されます。

6 全国大会参加

香川県予選の職種ごとの成績優秀者は全国大会に推薦します。

(第57回技能五輪全国大会 平成31年11月15日(金)～18日(月)愛知県で開催)

平成31年度前期技能検定実技試験問題及び学科試験問題の概要

■実技試験

[1・2級]

1. 園芸装飾(室内園芸装飾作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題図に示すインドアガーデンを製作する。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 3時間50分

(注)使用する植物、材料等の一部は、指定されたものを持参していただきます。

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鉢替え作業、^{せん}剪定・整姿・清掃作業、繁殖作業及び整理作業を行う。

標準時間 35分 打ち切り時間 50分

(2) 課題図に示すインドアガーデンを製作する。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

2. 造園(造園工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、竹垣製作、つくばい敷設、飛石・延段敷設及び景石配置と植栽・小透かし剪定を行う。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 10分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、四つ目垣製作、縁石・飛石・敷石敷設、築山、整地及び植栽作業を行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 7分30秒

3. 鋳造(鋳鉄鋳物鋳造作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

所定の模型を使用して、主型及び中子を手込めにより造型し、鋳鉄鋳物(製品重量約11kg、材質FC200又はFC250相当)を製作する。

なお、造型は、生型法、自硬性型法及びガス硬化型法のいずれかによるものとする。

造型：標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

(注湯・冷却)

型ばらし・砂落とし・せき折り：打ち切り時間 30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

所定の模型を使用して、主型を手込めにより造型し、鋳鉄鋳物(製品重量約16kg、材質FC200又はFC250相当)を製作する。

なお、造型は、生型法、自硬性型法及びガス硬化型法のいずれかによるものとする。

造型：標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

(注湯・冷却)

型ばらし・砂落とし・せき折り：打ち切り時間 30分

4. 金属熱処理(一般熱処理作業)

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験

提示された写真、図を基に火花試験、組織判定、温度測定 of 構成機器、変形測定、硬さ試験等について行う。

試験時間 25分

(2) 計画立案等作業試験

作業条件の設定、作業段取り、設備の点検・調整等について行う。

試験時間 50分

5. 機械加工(普通旋盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 150$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 65 \times 80$ mm($\phi 20$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、ローレット加工、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を3個製作する。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 150$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 60 \times 57$ mm($\phi 25$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

6. 機械加工(数値制御旋盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NC旋盤を使用し、 $\phi 100 \times \phi 35$ (穴) $\times 70$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個及び $\phi 75 \times \phi 25$ (穴) $\times 65$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削

加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、外内テーパ削り、外内R削り、内外径溝削り、内外端面削り、ねじ切り等の加工を行い、テーパ部及びねじ部で組み付けられる部品を製作する。

標準時間 5時間15分 打切り時間 5時間45分

(2) 計画立案等作業試験

加工工程、工作物の取付け、切削工具、工具経路、プログラミング等に関する事項について問う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NC旋盤を使用し、 $\phi 90 \times \phi 35$ (穴) $\times 55$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個及び $\phi 65 \times \phi 25$ (穴) $\times 50$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、外内テーパ削り、外内R削り、内外径溝削り、内外端面削り、ねじ切り等の加工を行い、テーパ部及びねじ部で組み付けられる部品を製作する。

標準時間 5時間15分 打切り時間 5時間45分

(2) 計画立案等作業試験

加工工程、工作物の取付け、切削工具、工具経路、プログラミング等に関する事項について問う。

試験時間 1時間30分

7. 機械加工(フライス盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

立フライス盤(No. 1～No. 3程度)を使用し、SS400の材料(45 $\times$ 75 $\times$ 80、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削り、ありみぞ削りを含む)して直みぞ部、こう配部及びありみぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

立フライス盤(No. 1～No. 3程度)を使用し、SS400の材料(35 $\times$ 65 $\times$ 75、45 $\times$ 55 $\times$ 75、各1個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削りを含む)して、直みぞ部及びこう配部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

8. 機械加工(数値制御フライス盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NCフライス盤等を使用し、支給材料をバイスで固定して、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、平面加工、側面加工、溝加工、穴加工、こう配加工等を行い、二種類の組合せられる部品を製作する。加工については、

すべてプログラムで行うこと。

なお、支給材料は次のとおりとする。

形状： $\square 100 \times 45$ 数量：2個

材質：鋼材、鋳鉄、アルミニウム合金のいずれか

標準時間 3時間30分 打切り時間 3時間50分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取付け、切削条件等に関する事項について問う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NCフライス盤等を使用し、支給材料をバイスで固定して、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、平面加工、側面加工、溝加工、穴加工、こう配加工等を行い、二種類の組合せられる部品を製作する。加工については、すべてプログラムで行うこと。

なお、支給材料は次のとおりとする。

形状： $\square 100 \times 45$ 数量：2個

材質：鋼材、鋳鉄、アルミニウム合金のいずれか

標準時間 3時間30分 打切り時間 3時間50分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取付け、切削条件等に関する事項について問う。

試験時間 1時間

9. 機械加工(平面研削盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

平面研削盤(横軸角テーブル形、テーブル移動左右300mm以上、前後150mm以上、両逃げ形といし又は1号平形といしの $\phi 150\text{mm} \sim 305\text{mm}$)を使用し、S45Cの材料(オス、メス各1個)を研削加工して、直溝部、こう配部、R部等をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

平面研削盤(横軸角テーブル形、テーブル移動左右300mm以上、前後150mm以上、両逃げ形といし又は1号平形といしの $\phi 150\text{mm} \sim 305\text{mm}$)を使用し、S45Cの材料(オス、メス各1個)を研削加工して、直溝部、こう配部等をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

10. 機械加工(マシニングセンタ作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験

仕上げ面に対応する加工方法の選定、表面粗さ及び送り速度の

判定、表面粗さに対応する刃具の選定、仕上げ加工の判定、工作物の測定及びマシニングセンタの心出し作業について行う。

試験時間 35分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取り付け、工具通路図の作成、加工順序の決定、切削条件、マシニングセンタにおける各種の支障の調整、取付け工具の選定、プログラムの誤り箇所の判定等に関する事項について問う。

試験時間 1時間40分

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験

仕上げ面に対応する加工方法の選定、表面粗さ及び送り速度の判定、工作物の測定及びマシニングセンタの心出し作業について行う。

試験時間 25分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取り付け、工具通路図の作成、加工順序の決定、切削条件、マシニングセンタにおける各種の支障の調整、取付け工具の選定、プログラムの誤り箇所の判定等に関する事項について問う。

試験時間 1時間40分

11. 放電加工(数値制御形彫り放電加工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

数値制御形彫り放電加工機を使用し、支給材料(S55C)に銅電極で所定の寸法の加工を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

ただし、加工中にプログラムを入力できない放電加工機の場合

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

(2) 計画立案等作業試験

放電加工性能表等による加工条件の設定、放電(通電)時間の見積り等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

数値制御形彫り放電加工機を使用し、支給材料(S55C)に銅電極で所定の寸法の加工を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

ただし、加工中にプログラムを入力できない放電加工機の場合

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

12. 鉄工(構造物鉄工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

図面に従って、ボール盤、ガス切断装置、アーク溶接装置又は半自動アーク溶接装置、万力等を使用し、切断、穴あけ、焼曲げ、切曲げ、組立て、溶接等の作業を行い、等辺山形鋼〔SS400相当品〕

及び鋼板〔SS400相当品〕を加工し、複雑な構造物を製作する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

図面に従って、ボール盤、ガス切断装置、アーク溶接装置又は半自動アーク溶接装置、万力等を使用し、切断、穴あけ、切曲げ、組立て、溶接等の作業を行い、等辺山形鋼〔SS400相当品〕及び鋼板〔SS400相当品〕を加工し、簡単な構造物を製作する。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

(注) 1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

13. 建築板金(内外装板金作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた谷どい状の製品を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた角どい状の製品を製作する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

14. 建築板金(ダクト板金作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、長方形の曲がりダクトに長円形の短管を取り付ける。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、正方形の曲がりダクトに円形の短管を取り付ける。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

15. 仕上げ(治工具仕上げ作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、けがき針、摺り合わせ用角度定規(あてずり又は平行台)、Vブロック、外側マイクロメータ等を使用して、S45Cの材料に加工を行い、課題図に示す精度を有する左右対称の治工具を2個製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、けがき針、摺り合わせ用角度定規(あてずり又は平行台)、

Vブロック、外側マイクロメータ等を使用して、S45Cの材料に加工を行い、課題図に示す精度を有する段状の治工具を2個製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

16. 仕上げ(金型仕上げ作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

たがね、やすり、きさげ、スコヤ、外側マイクロメータ等を使用し、SS400の材料にみぞ堀りを含む加工を行い、課題図に示す精度を有する金型を製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、スコヤ、外側マイクロメータ等を使用し、SS400の材料に加工を行い、課題図に示す精度を有する金型を製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

17. 仕上げ(機械組立仕上げ作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、きさげ、スコヤ、卓上ボール盤等を使用し、はめあい、心出し、摺り合わせ等により、S45Cの部品を所定の精度に仕上げ加工を行い、その加工した部品と位置決めピンを含む支給部品を組み立てる。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、きさげ、スコヤ、卓上ボール盤等を使用し、はめあい、心出し、摺り合わせ等により、角ロッドを含むSS400の部品を所定の精度に仕上げ加工を行い、その部品を組み立てる。

標準時間 3時間10分 打ち切り時間 3時間40分

18. 電子機器組立て(電子機器組立て作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、束線設計及び試験当日指示されるプリント板配線作業を行って、省エネコントローラの組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、束線は束線図を参考として束線を作製し、省エネコントローラの組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

19. 電気機器組立て(変圧器組立て作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

変圧器の中身のリード接続及び組立てを行う。

標準時間 6時間 打ち切り時間 6時間30分

(2) 計画立案等作業試験

変圧器の構造及び製作工程等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

変圧器のCTコイルのような内部接続リードの加工及び組立てを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

(2) 計画立案等作業試験

変圧器の構造及び製作工程等について行う。

試験時間 1時間

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づきガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

20. 電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

標準時間 4時間15分 打ち切り時間 4時間45分

(2) 配線点検盤の抵抗回路及びリレー回路のスイッチの入切を点検する。

試験時間 15分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

標準時間 4時間15分 打ち切り時間 4時間45分

(2) 配線点検盤の回路スイッチの入切を点検する。

試験時間 10分

21. 電気機器組立て(開閉制御器具組立て作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられた図面と材料により、開閉装置の組立てを行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられた図面と材料により、切換表示器の組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

22. 鉄道車両製造・整備(配管ぎ装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

配管用炭素鋼鋼管{SGP-20A(3/4B)及び15A(1/2B)}をエルボ、T等の管継手で組み立て、複雑な車両配管系統の一部分を製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

配管用炭素鋼鋼管{SGP-20A(3/4B)及び15A(1/2B)}をエルボ、T等の管継手で組み立て、車両配管系統の一部分を製作する。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

23. 鉄道車両製造・整備(電気ぎ装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

乗務員室の運転用配線図により、計器台(模型)に主幹制御器、前照灯点滅スイッチ、パンタ下げ押ボタン、前照灯切換スイッチ、ブレーキ弁等の配線及び端子板の結線を行う。

標準時間 2時間20分 打ち切り時間 2時間50分

(2) 計画立案等作業試験

電気車機器わく配線図及び機器わく内機器取付図より、配線分解表を作成する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

乗務員室の運転用配線図により、計器台(模型)に主幹制御器、ブレーキ弁等の配線及び端子板の結線を行う。

標準時間 2時間20分 打ち切り時間 2時間50分

24. 建設機械整備(建設機械整備作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板へのガス切断、きり穴加工、タップ加工及び丸棒鋼のダイス加工を行う。

試験時間 3時間

(2) 計画立案等作業試験

建設機械の整備工数見積り、点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板のガス切断及びタップ加工を行う。

試験時間 2時間50分

(2) 計画立案等作業試験

建設機械の点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

**(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証
その他資格を証する書面の携帯を要する。**

25. 婦人子供服製造(婦人子供注文服製作作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した材料(無地のウール地)により、スーツを1着製作する。
なお、スカートについては、仮縫いしたものを持参する。

試験時間 6時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した裁断済み(芯地を貼り及び印付けを含む)の材料(無地の薄手ウール地)により、ブラウスを1着製作する。

なお、ベルトについては、縫製したものを持参する。

試験時間 6時間30分

26. 布はく縫製(ワイシャツ製造作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

支給された材料を使用して、(1)製図、(2)型紙の製作、(3)裁断、(4)縫製、(5)仕上げを行い、ワイシャツ1枚を製作する。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

裁断済みの材料を用いて、ワイシャツ1枚を縫製する。

標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間20分

27. 家具製作(家具手加工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、現寸図を作成し、手工具を使用して仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間

28. 建具製作(木製建具手加工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

斜めの中ざん及び組子のある建具を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

上げ下げ小障子を持ち、下部に額を取り付ける建具を製作する。

標準時間 5時間 打ち切り時間 6時間

29. 印刷(オフセット印刷作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版4版により4色刷りでコーテッドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2色機 標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

4色機 標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

2色機 標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

4色機 標準時間 1時間15分 打ち切り時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版2版により2色刷りでコーテッドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2色機以上 標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間15分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

2色機以上 標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間15分

試験時間 10分

30. プラスチック成形(インフレーション成形作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定されたポリエチレン樹脂を用いて、厚さ及び折径の異なった合計3種類のフィルムを製造し、「成形寸法検査表」及び「材料ロス率計算表」を作成する。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 2時間45分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定されたポリエチレン樹脂を用いて、厚さ及び折径の異なった合計3種類のフィルムを製造し、「成形寸法検査表」を作成する。

標準時間 2時間15分 打ち切り時間 2時間30分

31. 強化プラスチック成形(手積み積層成形作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

円筒部分をセットした状態で支給された成型型に離型処理を施してからゲルコート用樹脂を塗布する。実技試験問題の仕様及び製品図に基づいてガラスマット及びロービングクロスを裁断し、これを積層用の不飽和ポリエステル樹脂により手積み積層成形を行う。

積層品は硬化後に脱型し、正寸トリム、穴開け・長穴加工を行い、仕上がり製品を作業記録票とともに提出させるものである。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

支給された成型型に離型処理を施してからゲルコート用樹脂を塗布する。実技試験問題に示す「ガラス繊維裁断寸法図」に従ってガラスマット及びロービングクロスを裁断し、これを仕様及び製品図に基づいて積層用の不飽和ポリエステル樹脂により手積み積層成形を行う。

積層品は硬化後に脱型し、正寸トリム、仕上がり製品を作業記録票とともに提出させるものである。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

32. 石材施工(石張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

下地にみかげ石の幅木、柱板、幕板及び上裏板を張る作業を行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

下地にみかげ石の幅木及び柱板を張る作業を行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

33. とび(とび作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼管を使用して真づか小屋組の作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

(2) そり(こした)にのせた重量物の運搬の作業を行う。

(3) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 5分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼管を使用して片流れ小屋組の作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

(2) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 5分

34. 左官(左官作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 壁、天井及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間15分

(2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 壁及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間15分

(2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 5分

35. ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

補強コンクリートブロック造の建物の耐力壁の取り合い部及び開口部のブロック積み作業(鉄筋の加工を含む。)並びに開口部のまぐさ型枠(鉄筋組立てを含む。)を製作する。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

コンクリートブロック塀の隅切部のブロック工事(鉄筋加工を含む。)を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間15分

36. タイル張り(タイル張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

ただし、下地ブロック積み及びびれんが積み下地は、受検者が製作する。

標準時間 2時間40分 打ち切り時間 3時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

37. 畳製作(畳製作作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

手縫いによりへり付き板入れ量(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、床の間畳(ござ)の製作及び取付けを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

手縫いによりへり付き素がまち畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、薄べりの製作を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

38. 防水施工(ウレタンゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面及び笠木・立上がり面にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

39. 防水施工(アクリルゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、パイプ回り、立上がり面及びびび割れ部分を増し塗り、補強布、シーリング材等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、立上がり面及びびび割れの部分を増し塗り、補強布等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間20分

40. 防水施工(シーリング防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台にガラス及び塩化ビニル方立を固定し、ガラス回り、ガラス及び塩化ビニル方立による三方突合わせ目地、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

標準時間 2時間15分 打ち切り時間 2時間35分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台に固定されたガラス回り、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

41. 防水施工(改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業を行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

42. 防水施工(FRP防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にFRP防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面及び笠木・立上がり面にFRP防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

43. 内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験台1の平場及び階段部分に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

(2) 試験台2の平場及び立上がり部に床シート張り及び熱溶接作業を行う。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

44. 内装仕上げ施工(化粧フィルム工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験架台のA面、B面及びC面に化粧フィルムを貼り付ける作業を行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験架台のA面及びB面に化粧フィルムを貼り付ける作業を行う。

標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間15分

45. 熱絶縁施工(保温保冷工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、溶融亜鉛めっき鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、ステ

ンレス鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

46. サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシ、ビル用フィックスサッシを、方立(接合材)を使用して、アーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 2時間50分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシをアーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。

標準時間 2時間10分 打ち切り時間 2時間40分

(注) 1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

47. 表装(表具作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

表側にへり布及びぶくりの付いた本紙を、裏側に斜めはぎで布と紙の重ね張りを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

表側に柄新鳥の子紙を張り、へり回りにすじの付いた布張りを、裏側にたてはぎで重ね張りを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

48. 表装(壁装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

49. 塗装(建築塗装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) ラワン合板に、合成樹脂エマルション系複層塗材塗装(凸部処理を含む。)を行う。

試験時間 下吹き3分 模様付け2分

(2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルションペイント(2回塗り)塗装及びローラーブラシにより合成樹脂エマルションペイント塗装(パテ地付けを含む。)を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 4時間50分

(3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 3分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) ラワン合板に、合成樹脂エマルション系複層塗材塗装を行う。

試験時間 下吹き3分 模様付け2分

(2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルションペイント(2回塗り)塗装及びローラーブラシにより合成樹脂エマルションペイント塗装(パテ地付けを含む。)を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 4時間50分

(3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 3分

50. 塗装(金属塗装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外面に、下塗り及びパテ付けを行う。

(2) 見本板に基づいて調色したラッカーエナメル及びラッカーメタリックにより、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外面に、下塗り及びパテ付けを行う。

(2) 見本板に基づいて調色したラッカーエナメルにより、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

51. 広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け・割出し図に基づき、課題を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け図に基づき、課題を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

52. フラワー装飾(フラワー装飾作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 立食用卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 40分

課題2 卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 35分

課題3 ブーケの製作作業を行う。

試験時間 60分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 花束の製作作業を行う。

試験時間 45分

課題2 フラワーアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3 ブライダルブーケの製作作業を行う。

試験時間 45分

[単一等級]

1. 路面標示施工(溶融ペイントハンドマーカ工事作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 「進行方向」の路面標示に必要な作図作業を行う。

標準時間 30分 打切り時間 35分

- (2) テストピース(塗膜厚測定板)の作製及び(1)で描いた作図への路面塗装作業を行う。

標準時間 35分 打切り時間 40分

2. 塗料調色(調色作業)

次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験

ラッカーエナメル及び合成樹脂エマルジョンペイントを使用し、調色作業を行う。

試験時間 2時間15分

- (2) 判断等試験

- ① 塗料及び溶剤の実物判定を行う。

試験時間 3分

- ② 色の三属性、色差及び距離の目視判定を行う。

試験時間 9分

- ③ 色見本の原色混合量の判定を行う。

試験時間 3分

[3級]

1. 園芸装飾(室内園芸装飾作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題図に示すインドアガーデンを製作する。

標準時間 1時間 打切り時間 1時間20分

2. 造園(造園工事作業)

次に掲げる製作等試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等試験

指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設、敷石敷設及び植栽の作業を行う。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

- (2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 5分

3. 金属熱処理(一般熱処理作業)

次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 判断等試験

提示された写真を基に変形測定及び硬さ試験について行う。

試験時間 10分

- (2) 計画立案等作業試験

設備の点検・調整等について行う。

試験時間 30分

4. 機械加工(普通旋盤作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 115$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 60 \times 55$ mm($\phi 25$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

5. 機械加工(数値制御旋盤作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

NC旋盤を使用し、 $\phi 90 \times \phi 35$ (穴) $\times 55$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、外径R削り、内外端面削り等の加工を行い、部品を製作する。

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

6. 機械加工(フライス盤作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料($45 \times 65 \times 80$ 、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工して直みぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

7. 機械加工(平面研削盤作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

平面研削盤(横軸角テーブル形、テーブル移動左右300mm以上、前後150mm以上、1号平形といしの $\phi 150 \sim 305$ mm)を使用し、S45Cの材料(オス、メス各1個)を研削加工して、それぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

8. 機械加工(マシニングセンタ作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 簡単な部品のプロセスシート作成までのプログラミング

作業を行う。

打切り時間 30分

課題2 立形又は横形マシニングセンタを使用して、与えられたプログラムのMDI入力、加工段取り(心合わせ等)及び疑似工具によるマシニングセンタ加工を行う。

標準時間 40分 打切り時間 50分

9. 仕上げ(機械組立仕上げ作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

やすり、スコヤ、卓上ボール盤等を使用し、はめあい、心出し、摺り合わせ等により、角ロッドを含むSS400の部品を所定の精度に仕上げ加工を行い、その部品を組み立てる。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

10. 機械検査(機械検査作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。

試験時間 16分

作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。

試験時間 8分

作業3 外側マイクロメータの器差測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 10分

11. 電子機器組立て(電子機器組立て作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

12. 建築大工(大工工事作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

標準時間 2時間45分 打切り時間 3時間

13. とび(とび作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

枠組、単管及び木製足場板を使用して、枠組応用登り栈橋の組立てを行う。

標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間10分

(注) 足場の組立て、解体又は変更の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

14. 左官(左官作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

床と仮定された試験台に所定の塗り仕上げを行う。

標準時間 1時間 打切り時間 1時間30分

15. ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

コンクリートブロック塀のブロック工事(鉄筋加工を含む。)を行う。

標準時間 1時間45分 打切り時間 2時間

16. 塗装(金属塗装作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼板で製作したL形の被塗装物(200mm×100mm×300mm)の外面に、パテ付け及び下塗りを行う。

(2) 見本板に基づいて調色したものを、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

17. フラワー装飾(フラワー装飾作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 花束及びリボンの製作作業を行う。

試験時間 35分

課題2 バスケットアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3 ブートニアの製作作業を行う。

試験時間 20分

■ 学科試験

等 級	試験形式	問題数	試験時間
1 級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
2 級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
3 級	真偽法	30題	1時間
単一等級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分

(注) 学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成30年10月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種(作業)ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

技能検定学科試験問題解説集申込書

必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてご注文下さい。(FAX:087-882-2962)

事業所名			合 計	注文数	冊
氏 名				代 金	円
住 所	〒			送 料	円
	TEL: — —			計	円
引渡方法 (いずれかに○を)	直接受取: 事前に在庫の有無をお電話でご確認後、ご来所下さい。				
	送付希望: 申込書及び代金(別途送料 350 円をプラス)を現金書留で協会まで送付願います。				

No.	収録職種	定価	注文数	金額
第 4 集	金属熱処理	2,376 円	冊	円
第 11 集	建築図面製作 テクニカルイラストレーション	2,160 円	冊	円
第 18 集	建設機械整備	1,620 円	冊	円
No.2	配管	3,240 円	冊	円
No.3	塗装	3,240 円	冊	円
No.4	型枠施工	1,620 円	冊	円
No.5	鉄筋施工	2,160 円	冊	円
No.7	内装仕上げ施工	3,780 円	冊	円
No.8	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	2,700 円	冊	円
No.9	仕上げ	2,700 円	冊	円
No.10	機械・プラント製図	2,376 円	冊	円
No.11	機械検査	2,160 円	冊	円
No.12	機械加工	3,240 円	冊	円
No.13	造園	2,160 円	冊	円
No.14	金属プレス加工	2,160 円	冊	円
No.15	金属材料試験	2,808 円	冊	円
No.16	鉄工	3,240 円	冊	円

No.	収録職種	定価	注文数	金額
No.17	建築板金	2,808 円	冊	円
No.18	工場板金	3,240 円	冊	円
No.19	めっき・ダイカスト	3,240 円	冊	円
No.21	電子機器組立て	1,944 円	冊	円
No.22	電気機器組立て	3,240 円	冊	円
No.23	電気製図	1,944 円	冊	円
No.24	油圧装置調整	1,728 円	冊	円
No.30	建具製作	2,160 円	冊	円
No.31	左官・タイル張り	2,700 円	冊	円
No.32	建築大工・畳製作	2,808 円	冊	円
No.33	防水施工(前期学科分)	3,024 円	冊	円
No.34	防水施工(後期学科分)	3,456 円	冊	円
No.35	とび・かわらぶき	2,700 円	冊	円
No.36	サッシ施工・ガラス施工	2,916 円	冊	円
No.37	プラスチック成形	3,024 円	冊	円
第 101 集	[特級]機械加工 仕上げ・プラスチック成形	3,240 円	冊	円

香川県職業能力開発協会略図



車でお越しの方

- ・徳島方面 高松自動車道『檀紙インター』
- ・松山方面 高松自動車道『高松西インター』



タクシーでお越しの方

- ・JR高松駅から約10分

技能検定・技能五輪についてなお詳しく知りたい場合は、下記にお問い合わせ下さい。

香川県職業能力開発協会 〒761-8031 高松市郷東町587-1

TEL (087) 882-2854

FAX (087) 882-2962

香川県労働政策課 〒760-0017 高松市番町4-1-10

TEL (087) 832-3372

FAX (087) 806-0211